

## 『取下書』の書き方

訴えを取下げをする方法としては、裁判所に書面（取下書）を提出する方法と、期日に法廷で口頭でする方法とがあります。

取下書を裁判所に提出する際には、同じものを二部提出してください。一部は裁判所用で、もう一部は被告に渡す分です。

なお、ご不明な点があれば、裁判所の窓口（もしくは担当書記官）にお尋ねください。

取 下 書	
原告（あなた）の氏名を書 いてください。	原告 → 青 森 太 郎
被告（相手方）の氏名を書 いてください。	被告 → 弘 前 花 子
	裁判所から送られ てきた書面などを参 考にして、事件番号 を記載してくださ い。
	上記当事者間の〇〇簡易裁判所平成〇〇年(ハ)第●●●●号事件について、 原告は都合により訴えの全部を取り下げます。
	氏名を記載し（法 人の場合は、会社名 及び代表者名）押印 してください。
	平成〇〇年〇〇月〇〇日
	原 告 青 森 太 郎 印
	その際、印鑑は訴 状に押したものと同 じ印鑑を使用してく ださい。
	〇〇簡易裁判所 御中